



友達になろう

BE A FRIEND

1994—95年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ビル・ハントレー ● 第2560地区ガバナー 大島 精次
- 会長——高橋 一夫 ● 副会長——石橋 育於
- 幹事——五十嵐晋三 ● 副幹事——松谷 晃吉
- SAA——平原 信行 ● 副SAA——清水 良一 ● 例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 35-3477
FAX 32-7095

出席者会員数

会員 80名中 45名

先々週出席率

80.45% (前年同期 94.87%)

ヴィジター

三条南より 田中康夫さん、大竹光男さん
三条北より 中条耕二さん

ゲスト

新津ロータリークラブ 佐々木貞夫殿

先週のメイクアツプ

- 10/20 ローターアクトへ 高橋一夫さん、五十嵐寿一さん、船越正夫さん
- 10/20 新潟西へ 渋谷健一さん、三堀正純さん
- 10/21 吉田へ 加藤紋次郎さん
- 10/24 新潟北へ 捧 賢一さん
- 10/24 三条南へ 菊池 涉さん、丸山行彦さん、五十嵐晋三さん、関本哲秀さん、
吉井俊介さん、細井増雄さん
- 10/25 三条北へ 鈴木宗資さん

会長挨拶 高橋(一)会長

みなさん、こんにちは。

本日は新津から佐々木さん、三条南から大竹さん、田中さん、三条北より中条さん、ようこそいらっしゃいました。

佐々木さんには先程、財団にご寄付をいただきありがとうございました。職業奉仕に関する卓話を後程いただくことになっております。よろしくお願い致します。

会員の松縄さん、本社新社屋新築おめでとうでございます。

先週の月曜日、三条新聞の一面に三条の輸出が昨年度100億を割ったという記事がありました。最高は昭和57年の236億円で18年前の水準になったと出ておりました。

しかし、それをドルで換算すると昨年が105円、57年が248円、18年前が300円でしたので現在は18年前の3倍であり、57年とは同じ水準だとも言えます。

ですから言い換えれば、18年前の2～3割の仕事量で57年に比べては4割の仕事量で同じドルを稼いでいるということになります。

新聞の見出しにおどらされることなく、よく考えてみる必要があると思います。最近新聞の見出しで迷惑をしているものですから、ついそんなことを考えてみました。

幹事報告 五十嵐(晋)幹事

◎例会変更のお知らせ!

燕ロータリークラブ——11月17日→18日 移動例会

吉田ロータリークラブ——11月4日(金) PM12:30～ 於 ちぐさ

11月11日(金) PM19:00～ 於 産業会館

◎東京練馬中央ロータリークラブより 認証状伝達式のご案内がとどいております。

とき 平成7年1月24日(火)

ところ 国立劇場

ニコニコBOX ￥40,000 10月26日分

三条南 大竹光男さん

当クラブには今年度初めて出席させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

高橋(一)さん 松縄さん本社新築おめでとうございました。本日卓話をいただきます。佐々木さん、ようこそいらっしゃいました。

五十嵐(晋)さん 松縄さん本社竣工おめでとうでございます。

中村さん 松縄さんの本社竣工をお祝いしまして。

西山さん 松縄さん本社竣工おめでとうでございます。須戸と西潟は隣りですね。

松縄さん お陰様で建築中の社屋が完成致しました。

五十嵐(総)さん 佐々木様、新津より大変ありがとうございます。卓話楽しみにしております。

藤田(紘)さん 佐々木様、卓話ありがとうございます。

榎本さん 本日都合により早退させていただきます。

佐藤(吉)さん 早退させていただきます。

佐藤(武)さん 早退させていただきます。

五十嵐(力)さん 10月24日、三条市貿易振興会創立30周年式典、盛大に挙行できました。会長として感謝申し上げます。

船越さん この度、新社屋が完成し、22日に無事竣工式を行いました。熊倉先生には大変お世話になりました。

熊倉さん 船越会員の会社の新社屋竣工おめでとうございました。祝賀会で大変御馳走になりました。

渋谷(健)さん 新潟営業所をこのたび新築致しました。

小林(英)さん 22日、東京都神田駿河台の「山の上ホテル」で、息子の結婚式を挙げました。これでやっと肩の荷が軽くなり、何時でも旅立ち出来ます。

斎藤(弘)さん 今月は職業奉仕月間です。佐々木貞夫様を心から歓迎致します。又、先般貴社を訪問した際、本当においしい酒を御馳走して戴きありがとうございました。

三堀さん 先週の例会に出られませんでした。「ロシア音楽の夕べ」楽しく過ごさせて頂きました。

.....ロータリー財団ボックス ￥5,000.....

佐々木貞夫さん

卓話 新津ロータリークラブ 佐々木貞夫殿

只今、ご紹介いただきました新津クラブの佐々木貞夫でございます。

私の職業は関連のある仕事を3つ、4つ持っておりますが、日本酒を製造する機械を造って、新津市より全国に販売して、新近代工場を建築している会社です。(中略)

栗山ガバナーの時に職業奉仕について話し、そしてPRして欲しいと言われましたので職業奉仕について話をしてみます。

昨年、おととしのライラの時に、長積正夫先生(教育評論家)をお招き致しまして、職業奉仕について非常に明解な、ズバリこれが職業奉仕という話をされておりましたので、記録をとらせて頂きました。

その中で、今どきの若い者は、とよく言われるので、若い者の思想を知りたいと思い、今一番欲しい物は何かと質問したところ、1にお金、2に車、3に女、4に時間、100人のうち75人がそういう答えでした。1にも2にも3にも全部金だという子供が20%もいたそうです。そこで、どうしてお金があるのかと聞いたところ、お金を持っていれば働かなくともいいと答えましたので、もし、1億円あげたらどうするのかと聞いたら、それを銀行に預けて利息で遊ぶと言いました。1億円あげたら、まず銀行に預けた利息を現金に替えて、車を買って、彼女とドライブに行く。車に乗ってガソリンスタンドに行ったら本日休業です。なぜ休業なのかと言いますと、実はスタンドの若い者も1億円貰ったので、もう馬鹿らしいので仕事を休んで遊びに出て行ったということでした。しょうがないから食事をしようとレストランに入ったが本日休業。どうして食事が出来ないかと言ったら、そこも1億円貰ったのでした。ということで完全にごはんも食べられず、ガソリンも入れられなくて、非常に困ってしまったということです。みんなが働くことを止めて遊んでしまったら何も出来ない。ですから、働くということはお金の為だけではないのです。人の為に働くことなのです。ということが分らないと自分だけいい子になっても何も出来ません。人間というのは世の中の関わり合いの中に自分がその一部を担って生きているのです。仕事も生活も出来なくなるのです。従って、その関わり合いというのが職業なのです。ですから、1に仕事が好きになってもらわなければなりません。次にお金にならないと困る。そして人の為になる。この3つが揃わないと職業とは言えません。お金にならないと、逆に人に迷惑を掛けることになります。

ロータリーは、一業一種で代表的な皆さんが例会に来て、そして職業の奉仕ということを知っていただき、それを自分の業界へ持って帰って、その道徳的水準を高めた奉仕の喜びを学ぶ場所としての例会場があるんだという風に解釈してもらいたいという話でした。

また、人間の心臓はただ働きです。ただでなければ出来ない仕事も職業の中には必ずあるんだという話もされていました。

職業も善意がないと只の金儲けになってしまいます。ロータリアンの職業は善意を持たなければならないということも言われておりました。

私は若い頃、父のちょっとした油断から企業が倒産し、大変貧乏を致しました。一生金で買うことの出来ない経験をしました。企業倒産の恐しさを身にしみております。その事があるものですから最初のうちは金儲けばかりしておりました。そして相手に勝つ手段として1日のうち、14時間働きました。それに一切晩酌をしないことに決めました。ガムシヤラに仕事をして、38の歳に昭和29年、1,930万円の借金を年6.5%の金利を付けてお返しをし、その時、卑怯な手段をとらずに戦いましょうと宣言したのです。卑怯な手段とは値引きでとった仕事は値引きでとられる。接待でとった仕事は接待でとられる。人間関係と工夫を持って相手に勝つしかないと考えまして、とにかく一生懸命に働きました。

一日一日、薄紙を剥ぐ様に借金が減って、何とか少し自由になるお金が出来る様になり、その時にロータリーに入会しました。ロータリーに入って職業奉仕とは大変なことなんだということを知りました。自分の職業も世の中の為に役立っているんだなと思い知らされ、それならコストを下げて、いい物を喜ばれるものを作ってみようと、その時から談合には参加せず、機能を充実させ、いい物を作っているうちに自分の金儲けになっていました。そして増々大きくなりました。いつの間にか全国に拡がって当社の装置がないと良い酒造りに勝てなくなる位になりました。その所に来るまでに時間と途方もない金もかかりました。(中略)

企業は一か八かの勝負をしなければならない時があります。48の年に3.8億円かけて、杜氏がいなくとも酒造りが出来る装置を開発しましたが、5年間全く売れませんでした。いつ、つぶれるかという状態でしたが、とんでもないところ「灘の大関」から注文をいただきました。それを契機にアッという間に全国に拡がり、今日順番待ちが2年先という状態です。ロータリーのお陰で、自分の職業のありがたさを知り、金儲けの手段の為に一生懸命いい装置を作っていたら、それが大きな金儲けにつながりました。これが本当の意味の職業奉仕ではないかと思えます。(後略)

頁数の都合上一部割愛させて頂きました。

●佐々木貞夫プロフィール

生年月日	昭和12年3月5日生
住所	新津市草水町3丁目7-85
職種	醸造用機械及び装置の設計製作、 醸造プラントエンジニアリング、 各種王冠製造、器具の販売
現職	株式会社 佐々木貞治商店 代表取締役会長 マルサプラント株式会社 代表取締役社長 佐渡銘醸株式会社 代表取締役会長 株式会社笹神(五頭カントリークラブ) 専務取締役 有限会社レストランはまれ 代表取締役社長
ロータリー歴	1971年12月3日 新津RC入会 1982～83年度 “ 会長 ポールハリスフェロー 4回 ベネファクター(1992.12.14)



- 米山功労者 (1983.12.16)
- 米山功労法人 (1992.12.17)
- 米山準功労法人 (1994.6.23)
- 1990 ~ 91年度 地区副幹事 (月信担当)
- 1991 ~ 92年度 地区広報委員並びにオン・サー・メキシコ委員
- 1992 ~ 93年度 地区職業奉仕委員長
- 1993 ~ 94年度 地区米山委員
- 1994 ~ 95年度 地区ロータリー情報委員

三条RC	11月2日例会	三クラブ合同例会	PM6:00~	於VIP
	11月9日例会	卓話	第2560地区ロータリー財団委員長	小山楯夫殿
	11月16日例会	卓話	山本福七会員	
三条南RC	11月14日例会	クラブ・フォーラム		
	11月21日例会	卓話	吉田行雄会員	
	11月28日例会	卓話	佐々木常行会員	
● 三条北RC	11月15日例会	卓話	吉川吉彦会員	
	11月22日例会	卓話	石月雅司会員	
	11月29日例会	卓話	丸山誠一会員	